



あわのやえほ 栗野・八重穂

虎屋大漁丸薬売り

使者
丸薬売り
踊り子

◇丸薬売り
流し
手甲と脚半姿の若者が、歌で大漁丸を宣伝する。一人の声が美しいハーモニイを奏でる。

◇口説き
虎屋透頂香(とらやとうちんこう) ウイロウ丸(大漁丸)という妙薬の由来や効能を述べる。歩きながら何も見ずに朗々と続く説明は、15分にもわたる。

その後薬売りがやってくるので、ぜひ買い求めたい。

踊り子
女性40人が薬売りに続いて踊りを披露する。20年前から受け継いだ衣装を身にまとい、にぎやかにお供する。

【曲 目】
お祭り若衆
八木節
花笠音頭
おこさ節
大漁節



栗野・八重穂郷 使者



辺田 匠さん(26歳 自営業)
まだ実感がわかない。でもここまできたら、やるしかない。

荒木 正嗣さん(26歳 農業)
一生懸命頑張ります。



いし で 石 出

下座手踊り

使者
金棒連
万燈 (まんどう)

踊り子
下座

金棒連
小学4年生以下の子ども達が揃いの衣装を着て、金棒を打ち鳴らして行進する。

万燈
万燈は色とりどりの花が飾られた大きな傘。傘の上には浦島太郎が鎮座する。高さ・幅約3メートル、重さ40キロもある万燈を男性一人が動かしながら進む。華やかに揺れ動く傘の美しさと男性の力強さに注目。

踊り子・下座
小学5年生から30代までの男女41人が、赤と黒の揃いの着物で舞い踊る。下座に合わせた伝統舞と、歌謡曲に合わせた踊りを披露。花笠、扇子、手ぬぐいなど使う小物もさまざま。変化に富んだ曲と振り、踊りを楽しむ姿が見る人を感動させる。

【下座踊り】
花笠音頭、磯部
金色夜叉、銚子大漁節
【レコード踊り】
東庄音頭
祝賀の舞
大漁まつり



石出郷 使者



林 茂緒さん(43歳 自営業)
石出の伝統を汚さないよう頑張ります。

清水 慎吾さん(36歳 養豚業)
お役目をしっかりと果たしたい。

野口 喜博さん(41歳 会社員)
つつがなく終わらせたい。



いま 今郡

源頼朝公富士の巻狩り

使者
 武将による剣舞
 持兵衛、田吾兵

富士の巻狩り
 巻狩り(まきがり)とは、中世に祭礼や訓練のために行われた大規模な狩猟のこと。今郡区は、建久4年に源頼朝が上洛と帰還の際に富士(現在の朝霧高原付近)で行った「富士の巻狩り」を演じる。
 源頼朝公に扮するのは、宮澤直樹さん(10才)。馬上のかわいらしくも凛々しい姿は、観客の注目の的。
 ほら貝と太鼓の合図で、朱色に金糸の鮮やかな陣羽織を身にまとい武将に扮した男女30人がゆっくりと入場。独特のリズムとほら貝の音が歴史の世界へといざなう。武将達は扇子を使い剣舞を披露する。スケールの大きな曲に合わせ、力強い舞を披露する。



【剣舞】
 富士(歌・島津亜矢)
持兵衛 (もちべゑ) 田吾兵 (たごへい)
 剣舞の後に、持兵衛と田吾兵という人足係が登場する。厳粛な舞の後に、軽妙な会話で観客の笑いを誘う。若手二人の新鮮なかけあいを楽しみたい。

今郡郷 使者



吉田 亮江さん(37歳 公務員) やれることはやった。緊張しすぎないようにして、本番を楽しみたい。
 高安 一宏さん(34歳 農業) 父も40年前の使者。20年に一度の行事なので、一生懸命やりたい。



ひがしい まいずみ 東今泉

下座手踊り

使者
 下座
 手踊り

下座
 中学生から50代までの男女30人が威勢よく繰り広げる下座。ゆっくりとした曲から、早打ち太鼓、跳ね込み太鼓、笛の音色に乗って繰り広げられる見事なバチさばきは圧巻。20年前の神幸祭を機に結成された「東今泉鳴和会」を中心にしたチームワークの良い演奏が、祭りを盛り上げる。
 下座を乗せた山車にも注目。土台をはじめ、板金、彫刻、飾りまですべて地元の人による手作り。
踊り子
 花笠をかぶった女性58人が、華やかに手踊りを披露する。ピンク色の着物も艶やかに、春の道中を彩る。



【下座】
 安波囃子、磯部道中、金たん、中山、松林跳ね込み太鼓、早打ち太鼓
 大和囃子、大漁節
【レコード踊り】
 新銚子音頭
 東庄音頭

東今泉郷 使者



遠藤 和男さん(42歳 会社員) 使者受けに負けないように、東今泉のスタイルを貫きたい。
 岩田 昭一さん(42歳 自営業) 師匠の教えを思い浮かべて、とにかく、思い切ってやりたい。